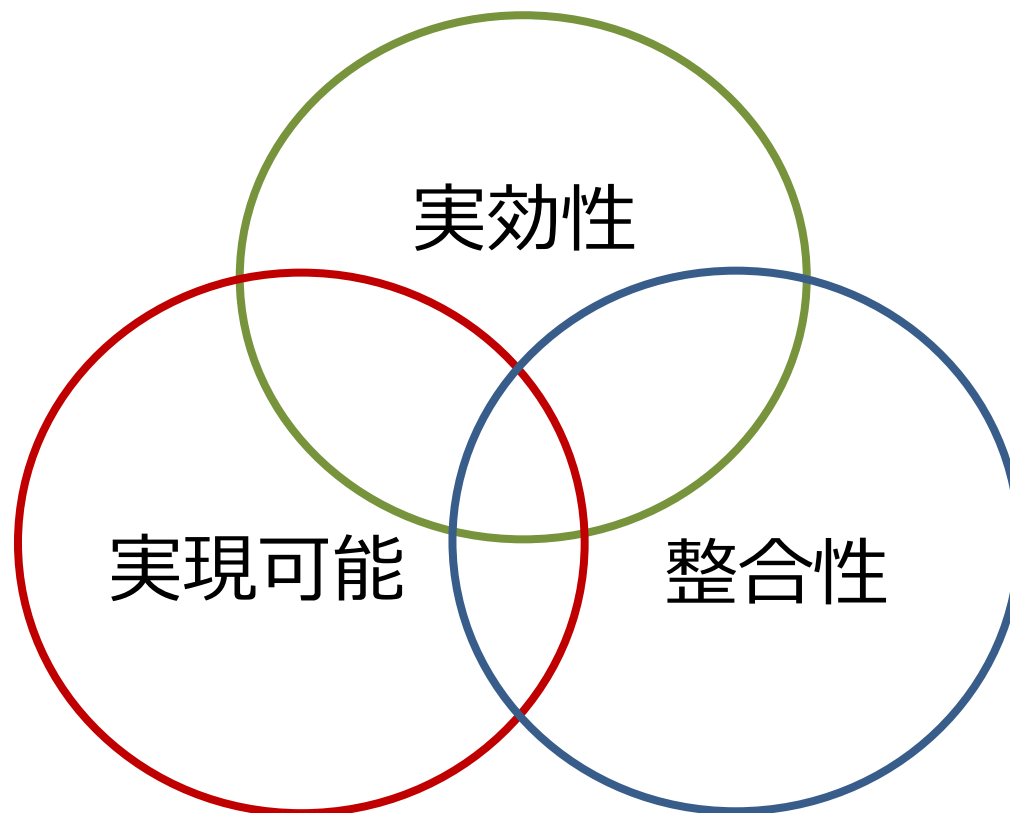


「府中市地球温暖化対策地域推進計画」見直し目標について

計画・目標の策定には以下の3項目を満足するものであることが必要

地球温暖化対策に**効果**があること



市民、事業者、府中市が努力すれば期間内に**目標達成**できること

市民の福祉のための諸施策、財政力、他法令と**整合性**があること

「府中市地球温暖化対策地域推進計画」見直し目標について

目標を見直すことに合意はあったが、具体的な内容については第3回審議会（9/21）に持越し

| | 現行 | 見直し案1 | 見直し案2 | 見直し案3 | 考え方の根拠 | 論点 |
|-------|---------------------|---------------------|-----------|--------------------------------|--|--|
| 基準年度 | 1990 | 2013 | 1990 | 1990 | | 国は1990年基準(従来) 国は2013年基準(新) |
| 計画期間 | 2011～2020 | 2013～2022 | 2013～2022 | 2013～2022 | 府中市第二次環境基本計画の終了年次と同じにする 開始年次は計算根拠に準拠 | 国・東京都・独自基準の設定 国は2030年まで |
| 目標対象 | CO ₂ 排出量 | CO ₂ 排出量 | エネルギー消費量 | エネルギー消費量 | 国は地球温暖化ガス 東京都は地球温暖化ガスとエネルギーの両建て | CO ₂ 排出係数に無関係でいいか。 CO ₂ 排出に影響力行使可能か。 |
| 見直し単位 | 総量 | 総量 | 総量 | 市民一人当たり | 人口増・世帯増、事業所の増加、製品出荷高の増加を目標達成の足かせとしない | 人口増、世帯増、産業の盛衰に影響されることの是非 |
| 目標数値 | 15%削減 | 13%削減 | 16%削減 | A案 16%削減 B案 33%削減 | 見直し案3は案2と同じ、現計画を継承する。 B案は人口増加率予想3.7%を乗算 2020年:263千人÷ 2013年:253,530人=人口増加率:3.7%増 (府中市人口ビジョン2016.3) 2016.8実数:258,626人 | 国:26%削減(温室効果ガス)エネルギー起源のCO ₂ は25.0%削減(2013年度比 2030年度までに) 都:30%削減(温室効果ガス)エネルギーは38%削減(2000年比 2030年までに) 日本の人口はほぼ一定との前提なら、地球温暖化対応は人口一人当たりでも総量でも日本国としては同じ |